

いわむら

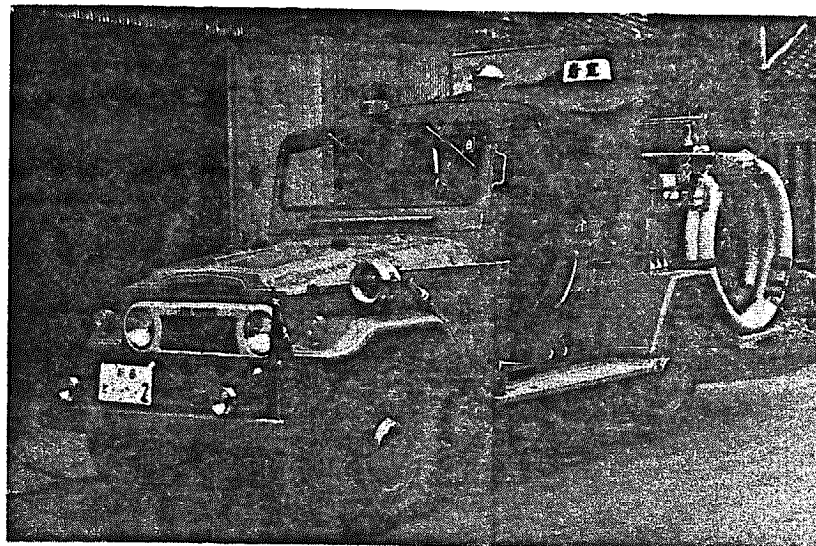
発行所 岩室村役場
 印刷所 巻・北洋印刷 K K No. 5

刈り取りは早く乾燥は十分に

干ばつと日照りを嘆いたのも昨日のよう気がするう
 ちに、いよいよ忙しい取戻り入りました。県本今年
 度から「日本一うまい米」を興開すべしと、が
 各位の御協力を得て、この達成を期すべく、お
 特に今年は、早刈りの励行と、乾燥、調製の改善が最
 重点事項としてとりあげ、ますます西川米の生産が高
 まるよう、農家の方々の御協力を願ひたいとす。

新鋭消防車を購入

本庁前に配置



かねてより新村建設五カ年（金が五三万円）で購入され注意を致すところでありま
 計画に繰込まれており、又たこの消防自動車は、八月が、万一発生した火
 村の多大の念願であった。二十七日弥彦神社で無事、合、一刻も早く初期消火に
 消防自動車、役場庁舎前入魂式を終え、非常時に備務めなければならない点か
 にお目見えいたしました。え車庫に納められておりまして、本村に二台の消防
 総額一七〇万円（国の補助）す火災予防は、日頃各人の自動車を持するに至つたこ
 とは、消防力が一段と強化された訳であり、防化思想からして、大変喜ばしいこと
 であり、防火思想からして、大変喜ばしいことであり、火災は日頃の充分な注
 意によって防ぐことは持論ですが、万一非常事態の発生した場合に、岩室の消防
 自動車は、モシモシ六二番へ（掘越運転手宅）和納の消防車は、一〇一〇番（佐
 藤）へ、又は役場へ急報いたしましたしよ。

台車、トヨタラン
 ドクルーザー
 ポンプ、森田式
 ランスタブ
 ポンプ二二五馬力
 （写真は本庁前に配置された新鋭消防車）

保険料とその納付

保険料の額
 提出額国民年金に於いて、年金額に要する費用
 は、年金給付に要する費用に一定額の保険料を納めての国民年金手帳に印紙をは
 もらうことになっていまして、検認してあります。
 其の額は、二十才から三十五才になる月の前まで
 月額百円、三十五才になった月以後は月額百五十円
 となっておりまして、
納付義務者
 保険料を納めなければならない
 人は勿論被保険者であり、被保険者の
 中では、無業者とか、主婦とか
 いったように形式的に取入がない人もいます
 で、これらの人も保険料を納める
 ことができます。よう世帯主、被
 保険者の配偶者も被保険者の分の保険料を納めなければ
 ならないこととしていま

あなたの老後を守る 国民年金(4)

制度の中心は拠出制

つております。大字納納以外の全部は長さんが被保険者の納付額を税金と一緒に毎月取まるとして、被保険者が納めなければならないこととしてあります。ところが被保険者の中には失業した者が、失業者といふように所得がなく保険料を納めたくても納める余裕のない人もおれば、また今は保険料を納めることができないが、年金制度が四十年にもわたる長期の保険である時期においては、保険料を納めることができない人々も出てまいります。そこで、国民年金においては、保険料を納めることができないからといって、これらの人を拠出制度から除外することなく、むしろ、保険料を納めることができないような低所得の人々こそ年金制度による保障が必要なのだという見地からこれらの人を拠出制度の対象からはずさず、被保険者の資格を与えて、被

- (一) 国民年金の障害年金又は母子福祉年金若しくは準母子福祉年金の受給権者であるとき
 - (二) 生活保護法による生活扶助又はらい予防法による生活扶助を受けるとき
 - (三) 国立のらい療養所その他の施設であつて厚生省令で定めるものに収容される時
- 以上のいずれかに該当するに至つたときは、すでに納付し、又は前納した保険料を除き、保険料を納めなくてもよいことになっております。
- 申請免除とは、(一) 所得がないとき、(二) 被保険者又はその他の世帯員が生活保護法や、らい予防法による教育扶助、住宅扶助、医療扶助、生業扶助又は葬祭扶助を受けるとき、(以下二面へつづく)